
バカとテストとフラスコ計画 ~ 予告 ~

勦b

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

バカとテストとフランスコ計画〈予告〉

【Nコード】

N2997Z

【作者名】

勦b

【あらすじ】

私が書こうとと思っている連載の軽い予告です。
マネナス
負とバカに囲まれているFクラス。

そんなFクラスに1人の異常者が混ざりこむ

(前書き)

めだかの主要キャラは全員二年生という設定でいきます

彼女

あんしんいん
安心院さんの計画

『フラスコ計画』

フラスコ計画実現のために、彼女が（遊び半分で）考えた手段『試験召喚システム』

そのシステムを扱う学園『文月学園』

これは、そんな学園での物語

Fクラス

「僕は吉井明久って名前があるんだ！」（学園創立初の観察処分者の肩書きを持つバカ『吉井明久』）

「FクラスはAクラスに”試験召喚戦争”を仕掛けたいと思う」（バカ共の親玉『坂本雄二』）

「悪いことは言わない諦めた方がいい。俺はこの戦争の結果を既に『知ってる』」（何でも知っている男（他称）兼主人公『羽川駿

河』)

「『努力しないバカでも天才に勝てる』『この理屈を』『僕達が証明しよう!』」(裸エプロン同盟設立者兼長『球磨川襖』)

「私は駿河くんのためなら何だってするよ。」

私は駿河くんと一緒ならどんな教室でも大丈夫だよ。

駿河くんがこの教室を嫌う私も嫌い。

駿河くんが好む教室に変えるために私は何をすればいいのかな?

(駿河のストーカー『江迎怒江』)

「あたしは弱いのが自慢だ。」

そんな弱いあたしを守ってくれよ駿河。

つか、こんなことよりカラオケ行かない?

あたしの誘いを断らないよな」(学園一弱い女(自称)『志布志飛沫』)

「なんつ…でそこまで!的確に人を傷つける台詞が言えるんだよお前はあああつ!!」

モノクルを掛けてるから頭がいいだと!!?

見た目だけで馬鹿にするなよおおお!!」(学園一怒りの沸点
がわからない男『蝶ヶ崎蛾々丸』)

球磨川は駿河に言う

「『駿河ちゃんのその諦めかたは嫌いじゃないよ』『むしろ大好きさ』」

「俺はあなたが大嫌いですけどね」

吉井は坂本に不満の言葉を言う

「酷いじゃないか雄二！」

「蝶ヶ崎を怒らせたのはお前だろうかこのバカ！」

駿河は江迎に笑みを浮かべる

「この戦争にはお前の力があるんだ。協力してくれないか」

「頼まなくてもいいんだよ。」

駿河くんは私に何でも言っていていいんだから。

駿河くんが言えば私は何だってやるからね」

そんな個性豊かなFクラスが立ち向かうのは

Eクラス

「私だってEクラスの生徒だから、手加減はしないよ！」（水泳
以外は……『喜界島もがな』）

Dクラス

「カツ 駿河だろうが球磨川だろうが負けられねえ！あんな教室に行かないように俺は努力したんだからな！」（実力はFクラス「人吉善吉」）

「ごめんね駿河くん。

お母さんとして息子のお願いは聞いてあげたいんだよね。

だから、駿河くんがDクラスに来ようか。私が優しく勉強教えてあげるよ」（42歳のお母さん「人吉瞳」）

駿河は苦笑いを浮かべ目の前に立つ瞳に言った

「人吉先生がまだ学園にいたなんて……てっきり止めたと思ってましたよ」

「私も『事件』が終わったんだし止めようと思ったんだけどね。

善吉くんとあなたが心配だから卒業するまでいることにしたの」

Bクラス

「困難に対して努力をする奴はその時点で勝ち馬だ！！駿河、君は努力を怠ったただの負け犬だ！」（破壊臣『阿久根高貴』）

目の前に立ちはばかる阿久根を駿河は睨む

「俺が負け犬？だったらさ、その負け犬に負ける君は何なんだい？」

「俺が駿河に負けると思ってるのかい？冗談にしては笑えないな」

そして

Aクラス

「……雄二」（学園二位の秀才『霧島翔子』）

「下剋上を受けて立つのも王の務めだ。」

例え相手がFクラスだろうと、全力で相手をするぞ」（学園一位の化物『黒神めだか』）

めだかには宣戦布告にきた駿河に条件を出す。

「この戦争の敗者は勝者の言うことを1つ聞くといい条件を追加してもいいか？」

「構わないさ。めだかちゃんがそう言うのも俺は知ってたからね」

そんな試験召喚戦争が勃発している中『彼女』は動く。

「今日から皆と同じ教室で勉強することになった安心院なじみだよ。」

駿河以外は親しみを込めて安心院あんしんいんさんと呼ぶように。
駿河は愛しき想いを込めてなじみと呼ぶんだぜ」

『彼女』安心院に駿河は言う

「俺をFクラスにした理由はなんだ安心院あんしんいん」

「駿河は愛しき想いを込めてなじみと呼べよ。
駿河をFクラスにした理由は単純明快さ。
我ながら呆れるぐらいにね」

そう言って笑みを浮かべる安心院は駿河に言った。
駿河をFクラスにした理由を

過負荷マイナスとバカに囲まれた駿河の苦悩の日々が今始まる!?

はたしてFクラス（バカ + 過負荷マイナスはAクラス（天才 + 化物）に勝てるのか

(後書き)

こんにちはー勦bでーす

普段はヤンデレ書いてます。

少しでも読んでみたいという方がいらっしやれば連載書きたいです
すね。

PS感想くれたら嬉しいです。

連載で読みたいと思った方も教えてくれたら嬉しいです！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2997z/>

バカとテストとフラスコ計画～予告～

2011年12月10日17時52分発行